

横浜市立小山台小学校 令和元年度「豊かな心の育成推進プラン」

1 中期学校経営方針

(1) 中期取組目標

| 中期取組目標 |
|--|
| ○温かい関わりの中で活力と魅力にあふれた学校づくりを目指します。 <ul style="list-style-type: none">・児童理解を十分に行い、全職員で全児童を指導する体制と特別支援教育の充実を図ります。・たてわり活動（異学年交流）を充実させ、人間関係の幅を広げ、豊かでたくましい心情や、ともに支え合い高め合う意欲を育てます。・学習習慣の確立と授業力の向上、地域教育力の活用により確かな学力の向上を図ります。・職員・児童・地域で芝生の校庭を快適な状態に整備し、進んで運動を楽しみ体力の向上を図ります。 |

(2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・具体的取組

| 重点取組分野 | 具体的取組 |
|--------|---|
| 豊かな心 | ① 子どもの実態をもとに、教科書や道徳教材を計画的に活用し、保護者・地域の方の理解を深めるために、道徳科の学習を授業参観で公開します。 ② 保護者・地域とも連携し、共に子どもたちの道徳的実践力を育てていくために、日常生活はもとより、様々な行事での体験活動を重視します。 |
| 担当 | 人権部・道徳部・特活部 |

2 児童の実態（「豊かな心の育成」に関わる課題）

明るく素直、落ち着いた生活を送っており、目標に向かってよりよいものを目指そうとする。子どもたちは、道徳的に大切なことは分かっているが、進んであいさつをすることや互いの違いを認め合うことについて行動に表せないときがある。

3 「豊かな心の育成」に関わる具体的取組

【項目 道徳教育】道徳化を要とした学校の教育活動全体を通じた道徳教育

- ・道徳科の学習では、教科書を活用し、しっかりと価値を把握することのできる発問構成を検討します。さらに、把握した価値をもとに、互いの思いを本音で伝え合うことのできる振り返りの指導を工夫します。
- ・保護者・地域の方の理解を深め、共に子どもたちの道徳的実践力を育てていくために、道徳科の学習を授業参観で公開します。

【項目 自分づくり教育(キャリア教育)】夢や希望、目標をもてる子どもを育成する自分づくり教育

- ・月1回程度、たてわり活動を行い（たてわり遊び、全校遠足などの行事等）、クラスの輪を超えて異学年交流し、学校全体の仲間意識が高まるようにします。
- ・学年ごとのたてわり活動での目標を明らかにし、子どもたちの発達段階に応じてコミュニケーション力を高めます。